

# 外国人観光客の新型コロナ対応 医療機関の課題と支援策

堀 成美（感染症対策コンサルタント）

Twitter @narumita e-mail narumita@gmail.com

東京都看護協会 危機管理室 アドバイザー

東京都港区 感染症専門アドバイザー

国立国際医療研究センター 国際診療部 客員研究員

# どうなる？ 観光客

- ハワイ：10月15日から観光客の受け入れ再開

飛行機出発する前の72時間以内に、ハワイ州保健局が指定する医療機関で新型コロナウイルス感染症の検査を受ける。  
陰性証明書を提示することで14日間の自己隔離を免除。

初日の10月15日は6918人

その後も5日間で30000人以上が訪問し、1日6000人前後が到着。

前年同月の訪問者数は1日平均およそ25000人。

# どうなる？ 観光客

- タイ：10月20日 中国人観光客の受け入れ再開

7ヶ月ぶりに海外観光客受け入れ再開。

「特別観光ビザ」は長期滞在向けで、タイに最長270日間の滞在が可能となる。

最初の14日間は隔離施設で過ごす。

「低リスク国」からの旅行者の隔離期間を14日間から10日間に短縮することも検討中。

# 受け入れ再開前の準備

## 関係者の理解・協力を得るためのコミュニケーション

- 1) 国や自治体が外国人受け入れ態勢整備を整えている  
旅行者の保険加入（義務化：諸外国でも導入）
  - 2) 困った時に相談先・外部支援がある  
未収金補填事業創設：医療機関に責任や負担をまるなげしないしてほしい
  - 3) 短期外国人を受け入れても不利益にならないようにしてほしい
  - 4) 必要な研修や情報提供をしてほしい
- 例：遠隔医療通訳の促進（院内の非接触対応を増やす）  
通訳のための感染予防研修  
医療通訳や外部支援者の保険加入（発症した場合の保障）

たとえば  
・PCR検査  
・保険加入

# 短期滞在外国人の受け入れ拡大と医療の備え

- 1) 今の感染症法の位置づけのままだと対応がたいへん  
→ かわるのでしょうか？いつどのように？
- 2) 検査陽性者・発症者の受入時の診療以外のサポートが必要  
→ 制度利用（説明動画必要）・帰国調整（病院以外で！）
- 3) 濃厚接触者への対応
- 4) 受診時すぐに困ること
  - ①受診前の症状確認・受診法の説明（移動法・結果待ち・帰宅法）
  - ②問診：来日前の検査状況、入国後の健康観察情報の確認

# 国際体操連盟・日本体操協会 国際大会：日本・中国・ロシア・アメリカ

- 11月8日に東京で開催
- 事前の検査で、日本の選手がPCR陽性の速報・会見が行われた。  
その後、別の検査で3回PCR検査が陰性となったため、医療機関は発生届を取り下げ。
- 日本体操協会のホームページに説明なし

\* 映写用スライドには取扱情報記載あり

# 10/30発表→11/4来日 ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

- ホームページ記載

「オーケストラ行および招聘元・主催者による万全な感染防止対策」

- 日本政府より来日メンバー全員へのビザの発給承認がおりたため、来日決定

- 公演：11/5北九州～大阪～大阪～11/14東京

\* 映写用スライドには取扱情報記載あり